

研究協力をお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

成人期の注意欠如多動症におけるマインドワンダリング

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年6月1日から2018年5月31日に昭和大学病院附属東病院精神神経科を受診し、注意欠如多動症(以下、ADHD)と診断され、かつ、ADHD 以外の精神科疾患の併存障害の診断はされていない18歳以上の患者さん。

2. 研究目的・方法

研究目的：マインドワンダリングとは、「心ここにあらず」の状態、思考の内容が予定通りに進まずに、それまでのトピックとは無関係な内容に突然逸れたり移行したりする現象のことで、ADHD の特徴的な症状と言われています。業務遂行にあたってはマイナスに作用する一方で、創造性との関わりも大きい為、ADHD 症状との関連を調査することは、成人期の ADHD における社会生活上の障害を検討するうえで有用であると考えられています。そのため成人期の ADHD 症状とマインドワンダリングの程度の関連を明らかにするために複数の心理検査結果を診療録より用いて調査を行います。

方法：成人期の ADHD の患者さんに施行した複数の心理検査結果のデータを統計学的に解析し、成人期の ADHD 症状とマインドワンダリングの関連を調査します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、就学年数、以下の心理検査の結果

- ・ Japanese Adult Reading Test 25(JART-25)
- ・ 自閉症スペクトラム指数(AQ)
- ・ コナーズ成人 ADHD 評価スケール (CAARS)
- ・ Mind Wandering Questionnaire(MWQ)
- ・ Mind Excessively Wandering Scale(MEWS)
- ・ Mindful Attention Awareness Scale(MAAS)

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	沖野 和磨
分担研究者	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	石原 里彩
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	幾瀬 大介
	研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	林 若穂

研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	鈴木 洋久
研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	中村 暖
研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	真田 建史
研究機関名	昭和大学医学部精神医学講座	氏名	岩波 明

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院附属東病院 氏名： 石原 里彩

住所：〒142-0054 東京都品川区西中延2-14-19 電話番号：03-3784-8569